

KAKUKURU

Web サイト 初期診断レポート

Web サイト診断・KW 設計・CTA 導線設計・ROI 試算 完全版

診断対象 / CLIENT

株式会社サンプルシステムズ（※架空企業によるサンプル）

診断日 : 2026年6月（サンプル作成日）

レポート作成：株式会社 LEADWIT カククル

担当者 : 酒井智樹

目次

- | | |
|------------------|------------------|
| 01 エグゼクティブサマリー | 06 KW リスト実データ |
| 02 サイト基本データ | 07 CTA・CVR 導線設計案 |
| 03 競合比較分析 | 08 ROI シミュレーション |
| 04 課題分析・記事スコアリング | 09 来月から書くべき記事リスト |
| 05 GSC データ分析 | 10 カククルのご提案 |

01 エグゼクティブサマリー

診断で特定した主要な発見事項と推奨アクションのまとめです。このページだけで診断の全体像を把握できるように設計しています。

総合評価	<p>※本レポートは架空企業を題材にしたサンプルです。実際の診断では貴社サイトの実データで作成します。——ドメイン年齢5年・技術ブログ12本という資産がありながら、検索ニーズと記事テーマのズレ・CV導線の欠落により、月間1.2万回の検索表示がわずか0~1件の問い合わせにしかつながっていない。①KW設計に基づく記事テーマの転換・②全ページへのCTA設置・③「あと一步」記事3本のリライトの3点に集中すれば、広告費ゼロのまま3~6ヶ月で問い合わせの計測・改善サイクルが回り始めます。</p>
緊急対応	<ul style="list-style-type: none">記事・サービスページのどこにもCTA（問い合わせ・資料DLへの誘導）が存在しない。問い合わせフォームまで最短3クリックかかり、月間186クリックの訪問が1件も転換していない最大の原因になっている検索順位8~15位に「システム開発費用相場」など3本の『あと一步』記事がある。タイトル・見出しのリライトだけで1ページ目到達が見込める即効性の高い改善が放置されている技術ブログ12本のうち10本が「開発言語の技術解説」で、見込み客（発注検討中の経営者・情シス）の検索ニーズと一致していない。今後の記事はKW設計に基づくテーマ選定への転換が必要
推奨アクション	<ul style="list-style-type: none">今週中：全記事・サービスページに資料DL・無料相談へのCTAブロックを設置する（HTMLブロックの共通化で1日で完了）今月中：「あと一步」記事3本（費用相場・開発会社の選び方・失敗事例）のタイトル・meta description・冒頭をリライトする来月から：KWリスト（セクション6）に基づき月4本ペースで発注検討層向けの記事を制作する

02 サイト基本データ

サイト基本情報

ドメイン	sample-systems.example.jp
サイト種別	WordPress（制作会社オリジナルテーマ・2021年制作）
運用開始日	2021年8月（サイト公開）
公開記事数	12本（下書き：3本）
固定ページ数	11（会社概要・サービス3・実績1・採用・ブログ等）ページ
GSC連携	設定済み（データ取得可能）
GA4連携	設定済み（データ取得可能）

カテゴリ別記事数

カテゴリ	記事数	評価・コメント
技術ブログ（開発言語・フレームワーク解説）	10本	△ 検索ニーズと不一致（読者がエンジニア＝発注者でない）
お知らせ・社内行事	0本	－（固定ページ側に分離済み）
導入事例	1本	✗ 1本のみ。BtoB商材の検討材料として致命的に不足
費用・発注ガイド系	1本	△ 1本のみだが検索順位12位。リライトで1ページ目が狙える
DX・業務改善ノウハウ（経営者向け）	0本	✗ 未着手。発注検討層の入口になる最重要クラスター

03 競合比較分析

同業界の上位3サイトと自社を比較し、コンテンツ戦略上のギャップと機会を特定します。

サイト名	公開記事数	月間推定 PV	主要 KW 獲得	ドメイン強度	LLMO 対応
【自社】サンプルシステムズ	12本	約800 PV/月	2本	★★☆	×未対応
同業A社（県内・社員50名）	85本	推定8,000 PV～	30本以上	★★★	△限定的
同業B社（隣県・社員30名）	40本	推定3,000 PV～	12本程度	★★☆	×未対応
大手Sier系メディア	300本超	推定10万 PV～	100本以上	★★★	○一部対応

競合分析からの示唆

同業A社は「業務システム費用」「DX進め方」など発注検討層向けKWを30本以上獲得しており、ブログ経由の問い合わせを公言している。一方でLLMO（AI検索最適化）はどの競合もほぼ未着手のため、いま着手すればAI検索経由の流入で先行できる。ドメイン年齢では自社（5年）はA社（7年）と大差なく、記事テーマの転換とCV導線整備だけで十分に勝負できるポジションにある。

04 課題分析・記事スコアリング

診断で発見された課題を優先度順に整理し、代表記事5本の品質スコアも診断しました。

優先度：高

課題①

優先度：高

CV 導線の完全欠落（CTA ゼロ・フォームまで3クリック）

全12記事・サービスページのいずれにも問い合わせ・資料DLへの誘導ブロックがない。GA4のデータでは記事訪問者の98%が記事ページのみで離脱しており、月間186クリックの検索流入が1件の問い合わせにも転換していない。コンテンツの問題ではなく「出口がない」構造の問題であり、最も投資対効果の高い改善ポイント。

推奨対応：今週中：記事中盤とまとめ直後の2箇所にCTAブロック（資料DL・無料相談）を共通部品として設置する

課題②

優先度：高

記事テーマが見込み客の検索ニーズと不一致（技術解説10本 vs 発注ガイド1本）

技術ブログの読者は同業エンジニアであり、発注権限を持つ経営者・情シス担当ではない。実際にGSCの流入クエリ上位は「(フレームワーク名)エラー」など技術系が大半で、商談につながる「システム開発外注」「業務システム費用」系のクエリでは表示すらされていない。

推奨対応：来月から：KWリスト（セクション6）の発注検討層向けKWで月4本の記事制作に切り替える。技術ブログは採用広報用として位置づけを分離

優先度：中

課題③

優先度：中

「あと一步」記事3本の放置（8~15位で1ページ目目前）

「システム開発費用相場」（12位）「開発会社選び方」（9位）「システム開発失敗」（15位）の3本は表示回数があるのにCTR1%未満。タイトルに数字・ベネフィットがなく、meta descriptionも未設定のため検索結果でクリックされていない。リライトだけで流入2~3倍が見込める。

推奨対応：今月中：3本のタイトル・meta description・冒頭をリライトし、関連記事への内部リンクを設置する

課題④

優先度：中

導入事例が1本のみ（BtoB検討層の判断材料不足）

発注検討層は「自社と似た会社の事例」を必ず確認する。事例が1本では業種・規模の網羅性がなく、比較検討で競合A社（事例15本掲載）に劣後する。既存顧客への許諾取得から始める必要がある。

推奨対応：3ヶ月以内：既存顧客2社に掲載許諾を取り、課題→導入→効果の型で事例記事を2本公開する

良い点（現状維持・強化すべき点）

- ドメイン年齢5年・自然被リンク12本（取引先・地元商工会議所など）というSEOの土台資産がある
- 技術ブログ12本の執筆実績＝社内に「書ける人材」が存在する（テーマ転換だけで戦力化できる）
- 開発実績40社分の素材（業種・課題・解決策）が社内に蓄積されており、事例・一次情報コンテンツの原石が豊富
- GSC・GA4が設定済みで、改善施策の効果をすぐに計測できる状態にある

代表記事 品質スコアリング（5本）

主要記事5本について、構成・CTA・内部リンクの観点で診断しました。スコアが低い記事はリライトが有効です。

記事タイトル	文字数	CTA数	まとめ	FAQ	スコア・改善ポイント
システム開発の費用相場と見積もりの見方	約2,800字	0箇所	なし	0問	48/100 検索順位12位と健闘しているが、CTA・FAQ・比較表がすべて欠落。リライト最優先候補。文字数を4,500字に増強し比較表を追加すれば1ページ目が狙える
失敗しないシステム開発会社の選び方	約3,200字	0箇所	なし	0問	52/100 順位9位・CTR0.8%。タイトルに具体性（チェックポイント数等）がなくクリックされていない。CTA設置で問い合わせ直結記事になる
システム開発プロジェクトが失敗する理由	約2,500字	0箇所	なし	0問	45/100 順位15位。実体験に基づく内容で独自性は高いが、見出し構成が論文調で検索意図（回避策を知りたい）に応えていない
(フレームワーク名)のバージョンアップ手順	約4,100字	0箇所	なし	0問	55/100 技術的品质は高いが読者がエンジニアのため商談につながらない。採用広報コン

					テンツとして位置づけを変更推奨
導入事例：製造業 X 社様 在庫管理システム	約 1,800 字	0 箇所	なし	0 問	50/100 唯一の事例記事だが「課題→導入の決め手→効果（数値）」の型になっておらず説得力が弱い。リライトで型に沿って再構成する

05 データ分析（GSC + GA4）

Google Search Console（キーワード・検索順位）と Google Analytics 4（ユーザー行動・CV）の両データをもとに現状を分析します。

05a GSC データ（検索パフォーマンス）

指標	数値	計測期間	評価・コメント
総表示回数	12,400 回	直近 28 日	技術系クエリが 7 割。発注検討系クエリでの表示拡大が課題
総クリック数	186 回	直近 28 日	CTR 1.5%は業界平均（2~4%）を下回る。タイトル・meta 改善余地大
平均 CTR	1.5%	直近 28 日	「あと一步」記事 3 本は CTR1%未満。リライトで 2~3 倍が目安
平均掲載順位	28.4 位	直近 28 日	発注検討系 KW は 8~15 位に 3 本。1 ページ目目前の資産あり

リライト候補（上位表示が惜しい記事）

表示回数 100 回以上・CTR3%未満・掲載順位 4~20 位の記事です。少しの改善で大きく伸びる可能性があります。

記事タイトル	表示回数	CTR	平均順位	優先度
システム開発の費用相場と見積もりの見方	2,140 回	26 回	1.2%	12.3 位
失敗しないシステム開発会社の選び方	1,860 回	15 回	0.8%	9.1 位
システム開発プロジェクトが失敗する理由	1,120 回	8 回	0.7%	15.4 位
(フレームワーク名)のエラー解決まとめ	3,400 回	92 回	2.7%	6.2 位 ※技術系のため商談貢献は限定的

05b GA4 データ（ユーザー行動・コンバージョン）

指標	数値	計測期間	評価・コメント
月間セッション数	1,140 回	直近 28 日	検索流入が約 6 割。絶対数がまだ少なく記事増で拡大余地大
月間ユーザー数	890 人	直近 28 日	新規: 810 人（リピーターが少ない＝メル

			マガ等の再訪導線なし)
エンゲージメント率	48.2%	直近 28 日	業界平均 40~60%の範囲内だが、FAQ・比較表の追加で改善余地あり
平均エンゲージメント時間	1 分 42 秒	直近 28 日	2 分以上が良好の目安。記事構成の改善で到達可能
コンバージョン数	1 件	直近 28 日	問い合わせフォーム送信。CTA 未設置のため実力値ではない

チャンネル別流入 (GA4)

チャンネル	セッション数	比率	評価・コメント
Organic Search	672 回	58.9%	SEO 流入。記事テーマ転換でさらに拡大できる主力チャンネル
Direct	296 回	26.0%	指名・ブックマーク（既存取引先の閲覧が中心とみられる）
Referral	172 回	15.1%	商工会議所・取引先サイトからの参照

Top ランディングページ (GA4)

ページ (スラッグ)	セッション	エンゲージメント率	CV 数
/blog/framework-error-matome/	310 回	52.1%	0 件
/blog/kaihatsu-hiyou-souba/	186 回	55.3%	1 件
/blog/kaisha-erabikata/	142 回	49.8%	0 件

06 KW リスト実データ

ラッコキーワード API で取得した月間検索数・競合性のデータをもとに、優先度付きの KW リストを提示します。このリストが記事制作の設計図になります。

■ 最優先（今すぐ書くべき）

キーワード	月間検索数	競合性	優先度	記事タイプ	タイトル案
システム開発 外注費用	320 件/月	低 (18)	★★★ 最優先	CV 記事	システム開発の外注費用はいくら？規模別の相場と見積もりチェックポイント
業務システム 開発 依頼	170 件/月	低 (12)	★★★ 最優先	CV 記事	業務システムの開発を依頼する手順 要件整理から発注までの進め方
システム開発会社 選び方	260 件/月	低 (22)	★★★ 最優先	CV 記事	(既存記事リライト) 失敗しないシステム開発会社の選び方 7 つのチェックポイント

■ 推奨（1~2ヶ月以内）

キーワード	月間検索数	競合性	優先度	記事タイプ	タイトル案
DX 中小企業 進め方	480 件/月	低 (25)	★★ 推奨	認知記事	中小企業の DX の進め方 何から始めるべきかを 5 ステップで解説
在庫管理 システム化	210 件/月	低 (15)	★★ 推奨	業種 CV 記事	在庫管理をシステム化する方法 エクセル管理の限界と移行手順
基幹システム 老朽化	140 件/月	低 (9)	★★ 推奨	認知記事	基幹システムの老朽化を放置するリスクと刷新の判断基準

07 CTA・CVR 導線設計案

記事タイプ別の CTA 文言案と、現状の CVR 導線における課題箇所をまとめました。

記事タイプ別 CTA 文言案

記事タイプ	中段テキスト CTA 案	末尾ボタン文言案
費用・発注ガイド系記事（CV 記事） 例：「システム開発の費用相場」「開発会社の選び方」	自社の場合はいくらかかるのか、概算を知りたい方へ。規模別の費用シミュレーション資料を無料でお配りしています。	「費用シミュレーション資料を見る（無料）→」 / 「30分で概算見積りを相談する→」
DX・業務改善系記事（認知記事） 例：「中小企業の DX の進め方」「在庫管理のシステム化」	この記事で紹介した進め方を、自社の状況に当てはめて整理できるチェックシートをご用意しています。	「DX 進め方チェックシートを受け取る（無料）→」 / 「現状を 30分で相談する→」
導入事例記事 例：「製造業 X 社様 在庫管理システム導入事例」	同じ業種・規模の事例をまとめた事例集をダウンロードいただけます。社内検討の資料としてご活用ください。	「導入事例集を見る（無料）→」 / 「自社の場合を相談する→」

CVR 導線マップ（現状の課題可視化）

検索流入から問い合わせまでの各ステップと、現状でドロップが起きているポイントを可視化しました。

ステップ	推定数値	現状・課題
① 検索・AI 検索で表示	表示回数：12,400 回/月	発注検討系クエリでの表示が 1 割未満。記事テーマ転換で拡大
② 記事へのクリック流入	クリック数：186 回/月	CTR1.5%。タイトル・meta リライトで 2~3 倍が目安
③ 記事を最後まで読む	平均エンゲージメント率 48%	構成・見出しの改善余地あり（FAQ・比較表の追加）
④ CTA を認識	CTA 設置：0 記事	✗ 全記事に CTA がない。今週中の設置が最優先
⑤ 資料 DL / 問い合わせ	月 0~1 件	CTA 設置+リードマグネット整備で計測サイクル開始

08 ROI シミュレーション

カククルのスタンダードプランで運用した場合の、12ヶ月間の成果試算です。投資対効果を広告 CPA と比較できます。

指標	現状	1ヶ月後	3ヶ月後	6ヶ月後	12ヶ月後
月間 PV (推定)	約 800	2,000~3,000	6,000~9,000	12,000~15,000	20,000~
サイト全体 CVR	ほぼ 0%	0.3%	0.6%	0.8%	1.0%
月間問い合わせ件数	0~1 件	1~2 件	4~6 件	10~12 件	15~20 件
資料 DL 件数 (月間)	0 件	5~8 件	15~25 件	40~60 件	80 件以上
累計カククル投資額	---	198,000 円	594,000 円	1,188,000 円	2,376,000 円
広告換算 CPA	---	---	---	約 50,000 円/件	約 8,000 円/件

※ シミュレーションの前提・注記

スタンダードプラン（月 8 本・198,000 円）で運用した場合の目安値です（数値はサンプル）。業種・競合状況によって変動します。IT 業界のリスティング広告平均 CPA（問い合わせ 1 件）は 80,000~200,000 円程度であり、12ヶ月後にはコンテンツ経由 CPA が広告の 1/10 以下になる試算です。記事は広告と異なり、停止後も資産として集客し続けます。

09 来月から書くべき記事リスト

フェーズ0の診断・KW設計をもとに、Month 1~3（3ヶ月分）の記事制作プランを具体的に提示します。このリストがそのまま発注書になります。

Month 1（最優先）

優先	タイトル案	軸 KW	検索数	タイプ	期待効果
1	システム開発の外注費用はいくら？規模別の相場と見積もりチェックポイント	システム開発 外注 費用	320 件/月	CV 記事	発注検討層を直接獲得
2	（リライト）失敗しないシステム開発会社の選び方 7つのチェックポイント	システム開発会社 選び方	260 件/月	CV 記事	9位→1 ページ目上位へ
3	業務システムの開発を依頼する手順 要件整理から発注までの進め方	業務システム 開発 依頼	170 件/月	CV 記事	発注直前層の獲得

Month 2（推奨）

優先	タイトル案	軸 KW	検索数	タイプ	期待効果
4	中小企業の DX の進め方 何から始めるべきかを 5 ステップで解説	DX 中小企業 進め方	480 件/月	認知記事	経営者層の入口記事
5	導入事例：製造業の在庫管理システム導入で棚卸工数を 70%削減	在庫管理 システム化	210 件/月	事例記事	検討層の信頼獲得
6	基幹システムの老朽化を放置するリスクと刷新の判断基準	基幹システム 老朽化	140 件/月	認知記事	リプレイス需要の獲得

Month 3（候補）

優先	タイトル案	軸 KW	検索数	タイプ	期待効果
7	システム開発は内製と外注どちらが得か コスト・スピード・品質で比較	システム 内製 外注	110 件/月	比較記事	比較検討層の獲得
8	システム開発に使える補助金まとめ IT 導入補助金の申請手順と注意点	補助金 システム開発	390 件/月	CV 記事	予算化前の層を先取り

このリストはそのまま発注書になります

上記9本（Month 1～3）の記事制作をカククルにご依頼いただく場合、このリストをもとに翌月からすぐに制作を開始できます。フェーズ0で設計した戦略が記事1本ごとに反映されます。

10 カククルのご提案

本診断で明確になった課題を解決するための、カククルのサービス提案です。

推奨プラン：スタンダードプラン

月額 ¥198,000（税別） ※最低契約期間 3 ヶ月

- 月 8 本の記事制作（LLMO 対応・KW 設計・WordPress 投稿・内部リンク設計込み）
- 毎月の検索順位・CVR レポート+改善提案（GSC/GA4 連携済みのため初月から計測開始）
- CTA 設計・リードマグネット（DL 資料）制作の継続サポート
- 月 1 回オンライン MTG（30 分）
- 本診断で設計した KW リストをもとに、契約翌月から記事制作をすぐ開始

なぜ今このプランが必要か

- CTA 設置・リライト 3 本という即効性の高い改善が特定済みのため、初月から問い合わせ転換の改善が始められる
- KW リスト最優先 3 本の月間検索数合計は 750 件。競合性が低いまま着手すれば 3 ヶ月後の上位表示が見込める
- 社内に「書ける人材」と 40 社分の実績素材があるため、分業モデル（KW 設計はカククル・一部執筆は自社）でのコスト最適化も可能

次のステップ

Step 1	本レポートの内容についてご質問・ご確認（30 分無料 MTG）
Step 2	ご契約・開始月の KW リスト（セクション 6）最終確認
Step 3	翌日より記事制作スタート。フェーズ 0 の設計が即座に反映されます

ご相談・お問い合わせ

株式会社 LEADWIT カククル

E-mail: info@kakukuru.com

Web: <https://kakukuru.com/contact/>